



多様性を
受け入れ

Tauranga Boys' College
タウランガ・ボーイズ・カレッジ

未来を
形づくる



ようこそ

Kia Ora koutou whānau, nau mai haere mai.
(こんにちは、ようこそ皆さま)

タウランガ・ボーイズ・カレッジへようこそ。校長のアンドリュー・ターナー（Andrew Turner）です。皆様を本校へお迎えできることは、私にとってこの上のない喜びであり、ご子息の将来のためにタウランガ・ボーイズ・カレッジをご検討いただけることに感謝いたします。

一流の男子教育

男子に最適な環境



タウランガ・ボーイズ・カレッジは、生徒が学業で優秀な成績を収め、誠実さと共感力を備えた若者へと成長できる環境を提供しています。本校では、男子特有の特性を尊重し、それぞれの発達ペースに合わせた成熟を促すため、彼らの知性的、身体的、社会的、情緒的な側面に特別に焦点を当てた教育を行っています。

本校の教職員は「男子教育」に長けており、魅力的なカリキュラムを作成して、男子生徒が最も効果的に学習できる方法で授業を展開しています。

共学校特有の社会的なプレッシャーがないため、生徒は自分の可能性や個性を自由に開拓することで、学者、アスリート、芸術家、音楽家、友人としての多様な役割を見出していきます。

本校の教育は、他者に対する共感と思いやりを持って接することができる「情緒的に成熟した男子」の育成に重要な役割を果たしています。

生徒は、授業やスポーツや芸術などの課外活動を通じて構築される特別な絆によって、強い仲間意識と生涯の友情を育みます。教師や仲間とのこのように強い信頼関係は、男子の学習において極めて重要であり、学習プロセスをさらに促進する効果があります。



インターナショナル センター

キアオラ（こんにちは）

本校は留学生を歓迎します。本校が留学生にとって、なぜこれほどまでに特別な場所であるかをお伝えする機会をいただき光栄に存じます。

タウランガ・ボーイズ・カレッジは、真の人間関係と思いやりのある環境の中で生徒を育成することを信条としています。到着したその日から、留学生は温かく支援的な学校社会の一員となります。経験豊富な教職員は、外国で新たな学校生活を始めることは留学生にとって大きな一歩であることを理解し、家庭的な雰囲気の中で、安心して充実した学校生活を送れるよう全力でサポートします。

学業の卓越性を追求することが、本校のあらゆる活動の根幹となっています。献身的な教師陣と革新的なカリキュラムは、すべての男子生徒がそれぞれの持つ可能性を最大限に発揮できるように設計されています。入学から卒業まで、すべての生徒が円滑に充実した経験を積めるよう、経験豊富な教師から専任の留学生サポートスタッフにいたるまで、チーム一丸となって連携していることを誇りにしています。

また、課外においても、ニュージーランドならではの体験を提供しています。ご子息は、マオリ文化に深く触れ、息をのむ程美しい大自然を探索し、ここでしか体験できないアウトドア・アドベンチャーに参加することができます。これらの貴重な機会は、優れた学業と並行して、豊かで深い文化体験を提供します。

Annette Roff アネット・ロフ

留学生部門 ディレクター



メル・ヤング (Mel Young)
ホームステイ・マネージャー



ルーシー・ドーソン (Lucy Dawson)
留学生部門 事務



**ジュリー・レイボーン
(Julie Rabone)**

ESOL(英語を母語としない者のための英語)/
IE (単位修得や進学を目指す留学生向け
集中英語)担当教員



**ソフィー・スミス
(Sophie Smith)**
クラス担任教員



**グレン・キャンベル
(Glenn Campbell)**
ESOL部門主任 /
アカデミック・チューター

留学生 サポートチームの 紹介

タウランガについて

タウランガ・ボーイズ・カレッジは、ベイ・オブ・ブレンティ（Bay of Plenty）の中心部に位置し、山や海岸へのアクセスが非常に便利です。

ご存知ですか？

温暖な夏、穏やかな冬：暑すぎず、寒すぎない快適な気候です。

オークランドから飛行機で25分、車で2時間半のところに所在しています。

抜群の日照時間：

ニュージーランドで最も日照時間の長い地域の一つです。

水温の高い夏の海：

水泳やサーフィンに最適です。

アウトドアに最適：

日が長く、野外アクティビティが豊富です。





なぜ タウランガを 選ぶ？

タウランガはニュージーランドで最も日照時間が長く、最も安全な都市の一つであり、活気にあふれ居心地の良い環境で、生活しながら学びたい生徒にとって理想の留学先です。

美しいベイ・オブ・ブレンティに位置するタウランガには、美しい海岸、ゆったりとしたライフスタイル、そして強い結びつきのある地域社会があります。オークランドからのアクセスも良く、飛行機でわずか25分、車で2時間半です。温暖な気候、フレンドリーな地元の人々、そして充実した学生サポートネットワークがあるタウランガは、学業の向上や人間的成長にも理想的な場所です。



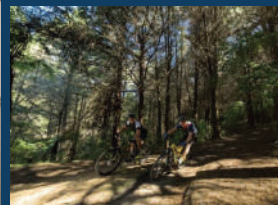


文化
エンターテインメント



都市
山 海岸

ホスピタリティ
食文化



レクリエーション
アウトドア



リラクゼーション
ネイチャー





Tūrangawaewae

自分の居るべき場所

タウランガ・ボーイズ・カレッジは、2,300人以上の生徒が学ぶ学校です。本校は、学業、スポーツ、そして文化活動の成果に誇りを持っています。





Pergo et Perago

取り組んだことを完遂する



生徒は幅広い教育カリキュラムから選択することができます。理系科目では、大学レベルの学習を選択することができ、物理、化学、生物の大学の単位（ペーパー）を修得することも可能です。



学業の卓越性

2025年には、47名の生徒が、タウランガ・ボーイズ・カレッジに在学しながら、カンタベリー大学、ワイカト大学、ウェリントン・ヴィクトリア大学のいずれかで履修した大学1年目の単位で「A」評価を獲得しました。



提供されている主要科目：

商学： ・会計 ・ビジネス ・経済	視覚芸術： ・デザイン ・絵画 ・写真 ・彫刻	舞台芸術： ・演劇 ・音楽 ・マオリ舞台芸術	英語： ・識字（リテラシー）サポート ・リーディング ・メディア学
数学： ・応用数学 ・統計学 ・微積分	言語： ・テ・レオ・マオリ（マオリ語） ・スペイン語 ・日本語	テクノロジー： ・建築職業 ・エンジニアリング職業 ・製品技術 ・デザイン&ビジュアルコミュニケーション ・デジタル技術 ・ホスピタリティ	理科： ・実践科学 ・生物 ・化学 ・物理 ・農業/園芸学
人文科学： ・古典 ・歴史 ・地理 ・哲学 ・心理学	スポーツ： ・アスリート開発 ・体育 ・アウトドア教育	生徒は英語、数学、理科の必修科目のサポートを受けながら、幅広い選択科目から好きな科目を選ぶことができます。 2025年には、22名の生徒が、ニュージーランドの上位7%にあたる国内の奨学金試験に合格しました。	

時間割:



	MON	TUES	WED	THUR	FRI
PERIOD 1	11ENG	11DES	11MAT	11BIO	11MAT
ASSEMBLY					
PERIOD 2	11GEO	11BIO	11ENG	11DES	11PHE
INTERVAL					
PERIOD 3	11GEO	11BIO	11ENG	11DES	11PHE
PERIOD 4	11PHE	11MAT	11GEO	11PHE	11GEO
LUNCH					
PERIOD 5	11DES	11MAT	11BIO	11GEO	11ENG
PERIOD 6	11BIO	11ENG	11PHE	11MAT	11DES

ジュニア（低学年）の時間割

英語	数学	理科	社会	体育	1学期間で履修完了する選択科目を合計 8科目選択（芸術、言語、技術の各分野から1科目以上の選択必須）
----	----	----	----	----	--

シニア（高学年）：11年生

英語（必修）	数学（必修）	科学（必修）	アスリート開発	製品開発	地理	3つの選択科目を 選びます
--------	--------	--------	---------	------	----	------------------

ケンブリッジ・ アセスメント



10 年生特進クラス :

- 5つのケンブリッジIGCSE科目を履修
- 数学、英語、歴史/地理、理科、体育

11年生の生徒

- 2つのケンブリッジIGCSE科目を履修
- 英語、数学
- 国際的に認知されている資格です。

NCEA アセスメント (ニュージーランド国家資格)

11年生 本科クラス :

- テ・プンガ (Te Punga : 学内資格) に向けた6科目を履修
- 英語、数学、理科は必修

資格レベルと要件

- Ihi, Wehi, Wana
- 各資格レベルにおいて、出席率、課題の完了、最低成績要件が求められます。



NCEA と大学入学要件 (UE)

12年生:NCEA レベル 2

- 生徒はNCEAレベル2の取得を目指します。
- 各評価には単位が設定されており、「不合格」「合格」「優秀」「最優秀」で評価されます。
- 全科目を通じて最低60単位の取得が必要です。

13年生:NCEA レベル 3

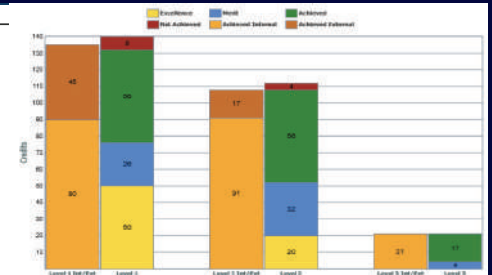
- 生徒は大学入学要件 (UE) およびNCEAレベル3の取得を目指します。
- 大学進学を希望する生徒は、リテラシー (識字能力) の取得に加え、大学認定科目の中から3科目でそれぞれ14単位以上を取得する必要があります。
- 全科目を通じて最低60単位の取得が必要です。

生徒の学業成績の進捗は、年間を通じて追跡・管理されます。

Level Two

English

91098 v.3	English 2.1 - Analyse specified aspect(s) of studied written text(s), supported by evidence	Achieved
91100 v.2	English 2.3 - Analyse significant aspects of unfamiliar written text(s) through close reading, supported by evidence	external
91101 v.2	English 2.4 - Produce a selection of crafted and controlled writing	Achieved with Excellence
91102 v.2	English 2.5 - Construct and deliver a crafted and controlled oral text	Achieved with Excellence
91105 v.2	English 2.8 - Use information literacy skills to form developed conclusion(s)	Achieved with Excellence

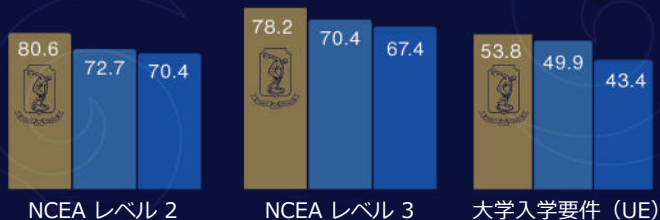




2025年学業 実績

Best for Boys
Tama Tu Tama Ora

● 本校 (TBC) ● ニュージーランド全国 ● NZ男子全国平均



16

ニュージーランド
奨学金を獲得

46

大学の単位で46の
「A-、A、A+」の成績を獲得

優れた 学業成績

大学奨学金

大学進学への準備として、平均して合計60万ドルの奨学金資金を本校の生徒は獲得しています。これは、学内および地域社会における学業、スポーツ、芸術、文化面での貢献が評価されたものです。



ケンブリッジ試験の実績

タスマン・ストラザーズ
(Tasman Struthers)

ケンブリッジ IGCSE 世界文学 (World Literature) 部門でニュージーランド国内トップの成績を収めました。



ニュージーランドの大学



Li Yu Ren

(英語名: マイケル)

マイケルは中国からの留学生で、10歳の時にニュージーランドに到着しました。タウランガ・ボーイズ・カレッジ在学中、彼は学校社会になくなくてはならない存在として活躍しました。図書委員、サステナビリティ（持続可能性）委員会、バドミントン部に所属し、グローバル・アンバサダー・プログラムでは学校代表を務めました。彼の技術的な才能は早くから発揮され、NCEA 取得を目指す生徒向けに独自の成績管理アプリを開発し、若きイノベーター賞とQ賞（優れた開発・アイデアに贈られる賞）の両方を受賞しました。学業以外でも地域社会に貢献し、STEMFest（南半球最大級の理系分野教育フェスティバル）でのボランティア活動や、非営利団体「Ark Quest」のためのプロ仕様のウェブサイトを構築しました。そのリーダーシップと優れた学業成績が評価され、13年生の時には生徒会役員に任命されました。その後、マイケルはメルボルン大学に進学し、コンピュータサイエンスを専攻しました。キャンパス内でも傑出したリーダーとして「データサイエンス学生協会（DSSS）」の会長を務めました。彼はこの役職において、将来のデータサイエンティストたちのコミュニティ育成に尽力し、業界交流イベントや技術ワークショップ、学術的理論と専門的実務の間にあるギャップを埋めるための取り組みを統括しました。

現在、マイケルはマイクロソフトのソフトウェアエンジニアとして、プロフェッショナルなキャリアを歩み始めています。



ニュージーランドを リードする アスリート育成プログラム

タウランガ・ボーイズ・カレッジは2024年に9つの全国高校選手権大会のタイトルを獲得し、ニュージーランドの上位4校に常にランクしています。この成功は、アスリートと専門のコーチやサポートスタッフをペアにして可能性を最大限に引き出す、非常に効果的な「アスリート開発 (AD) プログラム」によるものです。

本プログラムは、ガレス・ハイエット (Gareth Hyett : 元ニュージーランド中距離走選手) が率いており、以下のような著名な専門家チームが名を連ねています。

- カレブ・マリナー (Caleb Marriner) : ストレngths&コンディショニングの主任コーチ (2016年リオ五輪帯同)
- ジェイソン・スパイス (Jason Spice) : 元オールブラックス (ラグビー・NZ代表)
- リーガン・クロス (Regan Cross) : U19 クリテケットNZ代表
- アダム・ガーナー (Adam Garner) : 陸上NZ代表
- ヘイデン・リード (Hayden Reid) : 7人制オールブラックス
- ダレル・ボイド (Darrell Boyd) : ビーチ&インドアバレーボールNZ代表コーチ
- Dr. アーロン・アトフ (Dr. Aaron Uthoff) : スピードの専門家
- クレイグ・ニューランド (Craig Newland) : ファウンデーション・フィジオセラピー (理学療法) サービス
- フィービー・デ・ヨング (Phoebe De Jong) : 栄養士 (NSNZ認定)
- アーロン・ウォルシュ (Aaron Walsh) : 世界的に有名なスポーツ心理学者

この包括的なチームにより、すべての年齢層のアスリートがトップクラスの指導とサポートを受けられます。



アスリート開発(AD)クラス・プログラム:

11年生 : 今後2年以内にトップチームに入る可能性があると期待される生徒80名3クラス

12年生 : 一軍チーム入りが確定している生徒50名3クラス

13年生 : ADR (ファーストフィフティーン・ラグビー選手) 1クラス、その他の種目における一軍チーム1クラス

すべての一軍チームのアスリートは、スピードスクール、プライオメトリクス (瞬発力) スクール、追加のウェイトトレーニングセッションなど、各自のスポーツをサポートするためのトレーニングセッションを週に2回受講します。



タイタンズ・スポーツ

芸術および 文化活動における成功

タウランガ・ボーイズ・カレッジの芸術部門は、舞台芸術、視覚芸術、文化活動に参加する多様な機会を生徒に提供しています。

ROCK



YOU!



TAURANGA
BOYS' COLLEGE
Best for Boys | Tama Te Tama C

本校のビッグバンド（JAZZ）は、国内外で高い評価を受けています。「ニュージーランド・ユース・シンフォニック・バンド」のメンバーに選抜される生徒も多く、彼らは国内トップの演奏者であると認識されています。



校外教育



12年生および13年生:科目としての野外教育

野外教育は、大自然を舞台に設計されたプログラムです。生徒は授業や実習を通じて、野外活動を体験する機会を得て、基礎的なスキルや技術的な知識を学び、幅広い活動を経験します。

現在提供されているアクティビティ例:

- サーフィン、シュノーケリング
- トレイルライディング
マウンテンバイク
- スキー、スノーボード

ベロシティ・バレー（アドベンチャーパーク）



キャンプ&エクスカージョン (遠足)

留学生部門が主催するニュージーランド各地でのキャンプは、世界中から集まった仲間たちと友情を築く絶好の機会です。ニュージーランドの素晴らしい大自然を肌で感じ、トレッキングから文化体験まで幅広いアクティビティを楽しみながら、冒険心を育みます。

- マウンテンバイク
- フィッシング
- トンガリロ・クロッシング
(トレッキング)
- サーフィン
- キャンプ

カイトウナ川ラフティング



ライカ・ジェイド 翡翠彫刻体験



カイトウナ川ラフティング



サーフィンレッスン



フィッシング



キウイ(ニュージーランド)
料理体験



アドレナリン・スポーツ





ホームステイ

タウランガ・ボーイズ・カレッジの留学生としてホームステイをすることは、たいへんユニークで豊かな経験となります。すべてのホームステイ家庭は、留学生との相性を考慮して個別に選定され、すぐに「第二の我が家」と感じられるよう、快適で居心地の良い環境を提供します。ホームステイは単なる宿泊場所ではなく、ホストファミリーは生徒の健康や幸福、そして学業の成功に心から寄り添い、非常に温かく生徒を育みます。また、安全でサポートの行き届いた生活の場の提供だけではなく、ニュージーランドの文化に浸り、毎日英語を練習し、現地の家族と生涯続く関係を築くための貴重な機会となります。

ARONUI

文化

私たちの文化を大切にしています。
タウランガ・ボーイズ・カレッジの新入生は
すべて、マオリの伝統的な歓迎儀式「ハカ・
パウフィリ (Haka Pōwhiri)」で本校に迎え
入れられます。





感謝の言葉

ご子息の将来の進学先として、タウランガ・ボーイズ・カレッジ
をご検討いただきありがとうございます。

本校は、「普通の少年が、非凡な青年へと成長する場所」です。
すなわち、「トゥランガワエワエ (Tūrangawaewae : 自分らしく
成長し、自分の居るべき場所)」です。

アンドリュー・ターナー

校長 *Andrew Turner*

本校のウェブサイト
をご覧ください。



多様性を
受け入れ

Tauranga Boys' College
タウランガ・ボーイズ・カレッジ

未来を
形づくる



芸術および
文化活動に
おける成功



学校生活

